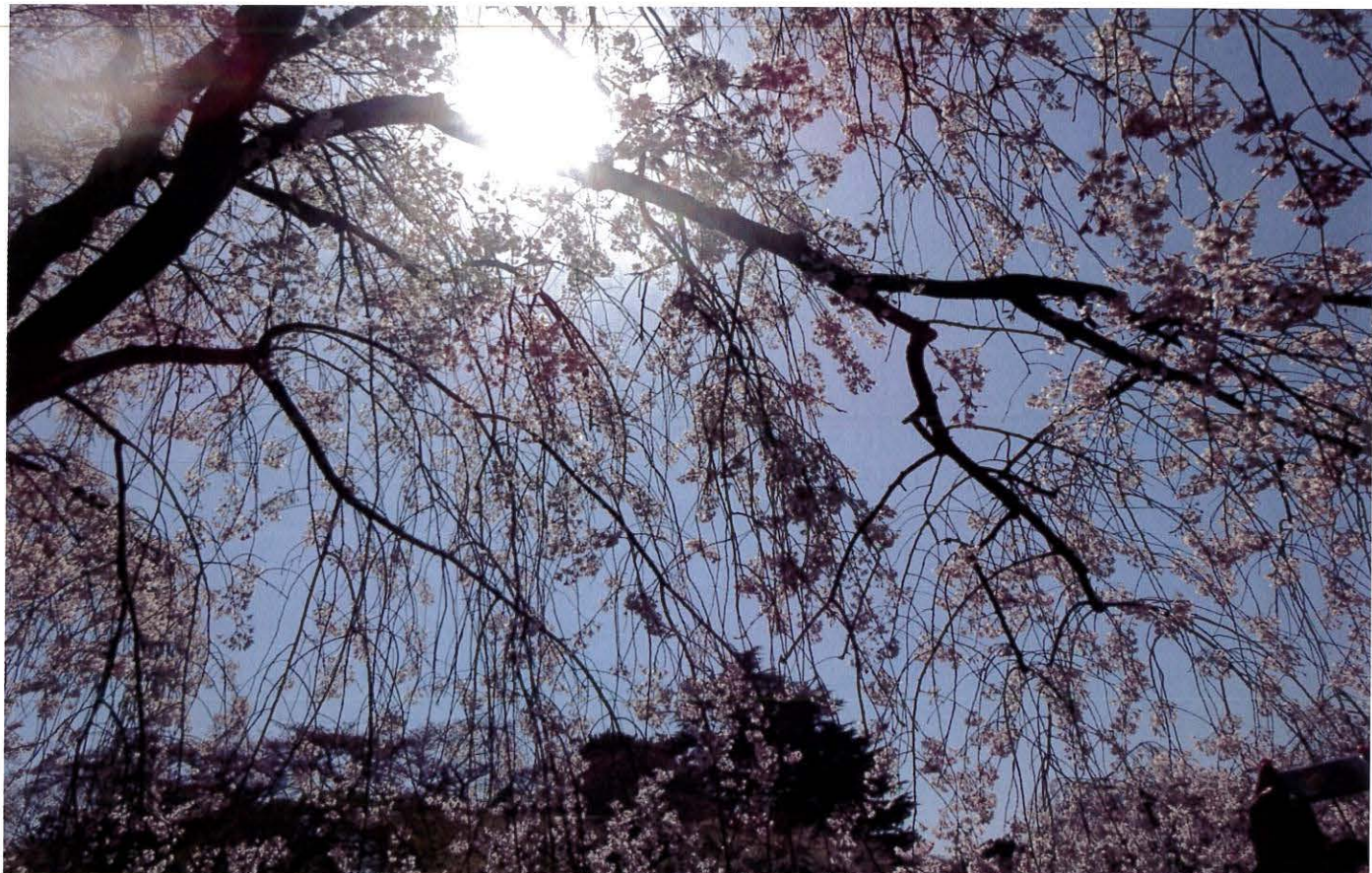


311 東日本大震災復興支援

チャリティーコンサート Vol.11

～被災地の復興を願って～



仙台市・榴岡公園のしだれ桜

GUEST

スーパーピアノデュオ ラウラ

(持田正樹&日南由紀子)

- ♪クライスラー 愛の喜び
- ♪バルトーク トランシルヴァニアの夕べ (持田)
- ♪リスト ラ・カンパネラ (日南)
- ♪クルターク 遊びより 鐘
- ♪ブラームス ハンガリー舞曲第6番
- ♪ドボルザーク スラブ舞曲第1番 他



2022年3月6日(日)午後2時開演(午後1時30分開場)

蕨市立文化ホールくるる(JR蕨駅西口徒歩5分) 048-446-8311

チケット:3,000円(収益は岩手・宮城・福島三県の子ども基金に寄附いたします)

主催:311 支援チャリティーコンサート実行委員会 共催:蕨市立文化ホールくるる 後援:季節に唄う会
問合せ:070-6645-0501(実行委員会) 048-446-8311(くるる)

<持田正樹>Masaki Mochida

武蔵野音楽大学卒業後、ハンガリー政府給費留学生としてハンガリー国立リスト音楽院に6年間留学する(1990-1996)。ハンガリー国内でのリサイタル、ハンガリー交響楽団のソリストとしてピアノ協奏曲の共演、ハンガリー国营放送出演、ペーチ音楽祭の招待演奏、またイタリア、ドイツ、フランス、スイス、イギリス、アメリカ、タイにてコンサートを行う。

イタリアに於いて開催された「イブラグランドプライズ国際コンクール」にて最高位、併せて<カセツラ賞>受賞。その他多くのコンクール、オーディション等入賞している。また、2006年春にはニューヨークのカーネギーホールにて招待演奏を行い絶賛される。

1992年ブダペストにて初めてソロリサイタルを行い、国内では1993年サントリーホールでのデビューリサイタルが高く評価される。(音楽の友、ショパン誌、ムジカノーヴァ誌などより好評を得る)以後国内外にて精力的にコンサート活動を開始する。近年では2010年に浜離宮朝日ホールにてソロCD「リストプレイヤー1」発売記念リサイタルを行う。またピアノデュオゲンソウジンとして日南由紀子と国際的に演奏活動を行い高い評価を受けている。2007年には外務省タイ日修好120周年記念事業にてバンコクにて4公演行う。2008年11月の朝日新聞社主催による浜離宮朝日ホールでのリサイタルが音楽の友社「2008年度コンサートベストテン」に選出される。NHK総合テレビ、BS「ぴあのピア」、NHKFM「名曲リサイタル」に出演の他、NHK「五木寛之 21世紀仏教への旅」(5夜連続放送)の番組音楽演奏録音。また近年、シンガポール出身の映画監督トーマス・スリム氏の作品に楽曲提供している。

著書「バルトークの部屋(CD付)」、監修楽譜「グレチャニノフピアノ作品集全2巻(CD付)」「グレチャニノフ ピアノソロ&連弾曲集 初中級程度(CD付)」「グレチャニノフ ピアノソロ曲集 中上級程度(CD付)」「こどものための近現代ピアノ名曲集全6巻」「現代ハンガリーやさしいピアノ小曲集」「はじめてのソナチネ全3巻」など他にも多くの著作物が17冊ヤマハミュージックメディアより出版されて各メディア誌にて話題となっている。CDはピアノデュオゲンソウジンで3枚リリースされ「メフィストワルツ」がレコード芸術準特選盤。2010年6月にソロアルバム「リストプレイヤー1」がナミレコードよりリリースされレコード芸術準特選盤に選ばれる。現代音楽の分野でも初演を行っている。近年、華道家の假屋崎省吾氏とのコラボレーションやデヴィスカルノ夫人主催花と宝石の饗宴の出演等活動の場を広げている。2001年より毎年8月に長野県や三重県でマスタークラス(ゲンソウジンピアノセミナー)を行っている。オーキッドミュージックサロンにて定期的にリスト作品シリーズのコンサートを行っている。財団法人ヤマハ音楽振興会本部にてブロードバンド音楽講座の出演、制作、また教材開発、ピアノ指導者の育成を行っている。公開講座ではバロック期から20世紀ピアノ音楽について30種類以上のテーマで日本全国、タイ、マレーシアにて行っている。その回数は300にも及ぶ。ショパン国際ピアノコンクール in ASIA 全国大会、アジア大会審査員を務める。イモラ国際ピアノオーディション指導者賞。これまでにピアノを石黒祥義、佐藤由紀子、三浦さえ子、エリジャーベト・トウシャ、イシュトヴァン・ラントシュ、ペーター・ショイモシュ、アンドラーシュ・ケメネシュ、キシユ・デュラ、室内楽をアンドラーシュ・ミハイ、シャンドール・デーヴィッチの各氏に師事する。

<日南由紀子>Yukiko Hinami

12才よりリサイタルを行う。桐朋学園女子高等学校音楽科在学中より、ハンガリー国立リスト音楽院に8年間留学する。「ウィーン国際音楽コンクール」全部門を通して第1位(オーストリア)、イタリアに於いて開催された「イブラグランドプライズ国際音楽コンクール」ソロ部門優勝、併せて<モーツァルト賞><バルトーク賞>受賞、デュオ部門においても最高位、併せて<カセツラ賞>受賞の快挙を遂げる。第3回コクラン国際ピアノコンクールグランプリ受賞(ポーランド)。

ソロの他にピアノデュオオラウラとして、王子ホール、東京文化会館、浜離宮朝日ホール、奏楽堂、白馬アウゼホール、東京オペラシティリサイタルホールなどで演奏し絶賛される。ソロ・デュオともに国内国外での活動の場を広げ、ニューヨーク・カーネギーホールでの招待演奏も行った。NHK-FM「名曲リサイタル」、NHKBS番組「ぴあのピア」にソロと4手の2番組に出演、また財団法人ヤマハ音楽振興会のブロードバンド音楽講座「ピアニストは語る」シリーズに出演している。

その他にも、外務省タイ日修好120周年記念事業としてバンコクにて4公演のコンサートを行い、朝日新聞社主催のリサイタルは音楽の友社コンサートベストテン'に選ばれる。

CDはソロと4手連弾の3枚のアルバムがリリースされ、またオーストリアのベレナウド財団の招きによりウィーンのベーゼンドルファーホールにてライブ演奏が収録されたDVD/CDが、ウィーンのレーベルIPAより欧州にて発売される。他にも4手連弾に編曲したリスト作曲、ハンガリー狂詩曲第2番がヤマハミュージックメディアより出版されている。

最近ではワルシャワでのリサイタル、ポーランド国营ラジオ放送局ホールでのCD録音。Avex-TWHのクラウドファンディングで日本のお寺から物語×クラシック音楽の映像プロジェクトをスタートし、文化庁の支援で映像クリエイターとしても世界へ向けて活動を始める。

<311支援チャリティーコンサート実行委員会> 代表:森田明子

2011年3月11日東日本大震災の復興を願って同年4月23日第1回チャリティーコンサートを開催し今回11回目を迎える。被災から11年。震災遺構・供養塔・整備された祈念公園…植樹されたばかりの若木の芽吹きは、よちよち歩きのおさな子のように。震災遺構に設けられた献花台に花の絶えることはない。今回も蕨の町から、現地の復興を願って奏でられる音楽に耳を傾け、復幸を願います。

